



石原都知事 辞職

新党結成 国政復帰へ

東京都の石原慎太郎知事(80)は25日、都庁で緊急記者会見を開き、「諸般の事情に鑑みて、きょうをもって都知事を辞職することになりました」と述べた上で、「国会に復帰する。新党を作る」と強調、新党結成と国政復帰を明言した。同日、都議会議長あてに辞表を提出する。保守勢力を結集する新党の態勢整備や、大阪市の橋下徹市長が代

表を務める「日本維新の会」などの連携が焦点となる。石原氏が「応援団長」を務めているたちあがれ日本は、30日に国会内で開く拡大支部長会議で同党の解党と「石原新党」への合流を機関決定する方針。

石原氏は、今年4月の米ワシントンでの講演で都による尖閣諸島(沖縄県石垣市)の購入計画を発表。「中途半端にはうり出すことはできない」としてきたが、国有化されたことで、一定のめどが立ったことも新党結成に向けた判断に影響したとみられる。

同じ講演では「占領下で占領軍が統治のためにつくった基本法、統治法が独立を果たした後もまかり通るといふ事例は世界にない」と政治的信条の憲法改正を訴えており、新党では憲法改正を目指すという。



緊急の記者会見を行った東京都の石原慎太郎知事—25日午後、都庁(大西正純撮影)

詳細は **夕刊7J** で

産経新聞 購読のお申し込みは ☎ **0120-34-4646**

MSN産経ニュース <http://sankei.jp.msn.com>